



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 キッセイ薬品工業株式会社

コード番号 4547 URL <http://www.kissei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神澤 陸雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐藤 公衛

TEL 0263-25-9081

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

平成25年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	31,919	8.9	4,843	33.4	5,680	40.3	3,780	108.0
25年3月期第2四半期	29,321	△7.8	3,630	1.9	4,047	2.1	1,817	△26.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,251百万円 (△5.1%) 25年3月期第2四半期 2,373百万円 (24.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	73.44	—
25年3月期第2四半期	35.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	161,247	136,056	84.2	2,638.83
25年3月期	160,028	134,784	84.1	2,614.22

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 135,823百万円 25年3月期 134,559百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00
26年3月期	—	20.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,500	4.8	8,300	6.9	9,600	8.5	6,450	28.5	125.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	56,911,185 株	25年3月期	56,911,185 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	5,439,812 株	25年3月期	5,439,210 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	51,471,609 株	25年3月期2Q	51,472,709 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	12
(1) 販売実績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における医薬品業界は、後発品使用促進策等の医療費抑制策の進展に加え、企業間での市場競争が激化するなど、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しております。また、情報サービス業界、物品販売業界、建設業界におきましては、景気が回復基調にある中で、企業におけるIT投資及び設備投資意欲が徐々に改善されてきてはいるものの、個人消費の持続力が不透明であるなど、実体経済への波及にまでは至らず依然として厳しい競争環境下にありました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	増減率 (%)
売上高 (百万円)	29,321	31,919	8.9
営業利益 (百万円)	3,630	4,843	33.4
経常利益 (百万円)	4,047	5,680	40.3
四半期純利益 (百万円)	1,817	3,780	108.0

医薬品事業の売上高は、283億7千1百万円（前年同期比7.2%増）となりました。前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ[®]錠」、腎性貧血治療薬「エボエチンアルファBS注JCR」、糖尿病治療薬「グルベス[®]配合錠」をはじめとする新製品の育成に注力するとともに、既存の製商品につきましても積極的な医薬情報活動を推進いたしましたほか、国内販売提携先への供給額が増加いたしましたことなどにより増収となりました。なお、速効型インスリン分泌促進薬「グルファスト[®]錠」につきましては、本年9月に2型糖尿病を効能・効果とした一部変更承認を取得し、本効能・効果に関わる医薬情報活動を開始いたしております。また、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬シロドシン（一般名、日本製品名ユリーフ）の北米・中南米における技術導出先でありますアクタビス社（アメリカ）及び欧州・中東・アフリカなどにおける技術導出先でありますレコルダッチ社（イタリア）では、当連結累計期間におきましても引き続きそれぞれの許諾地域内において製品育成ならびに発売に向けた準備を進めておりますほか、他の技術導出先各社におきましても製品育成が図られております。

その他の事業の売上高は、35億4千8百万円（前年同期比23.7%増）となり、情報サービス業、物品販売業、建設請負業それぞれにおきまして増収となりました。

利益面では、売上原価率の上昇や研究開発費を主とした販売費及び一般管理費の増加がありましたものの、増収による増益効果が大きく寄与いたしましたほか、前年同四半期に計上いたしました投資有価証券評価損などの特別損失が減少いたしましたことなどにより、営業利益、経常利益及び四半期純利益は増益となりました。

研究開発の状況につきましては、平成24年12月に承認申請を行いましたグルファストの2型糖尿病を効能・効果とした一部変更承認取得に向けたフォローを行い、前述の通り本年9月に承認を取得いたしました。同じく本年9月には日本ケミカルリサーチ株式会社との間で持続型赤血球造血刺激因子製剤ダルベオエチンアルファ（一般名）のバイオ後続品の共同研究開発に関する契約を締結し、臨床試験に向けた準備を進めております。また、杏林製薬株式会社との間で共同開発を進めてきました過活動膀胱治療薬KEA-0447（開発番号）の臨床試験を開始するなど、各テーマにつきましても引き続き研究開発を推進し、開発段階のステージアップを図っております。

(2) 財政状態に関する説明

1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は1,612億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億1千8百万円増加しました。流動資産は受取手形及び売掛金、有価証券などが減少しましたが、現金及び預金、たな卸資産が増加したことなどにより、22億6千5百万円増加し945億2千8百万円となりました。固定資産は投資有価証券の減少などにより、10億4千6百万円減少し667億1千8百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は251億9千万円となり、前連結会計年度末に比べ5千3百万円減少しました。流動負債は、支払手形及び買掛金が増加したことなどにより、7億円増加し162億7千7百万円となりました。固定負債は繰延税金負債の減少などにより7億5千3百万円減少し、89億1千2百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は1,360億5千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億7千2百万円増加しました。主な要因は利益剰余金が増加したことによります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の84.1%から84.2%となりました。

2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より36億7千1百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末では546億2千3百万円（前連結会計年度末比7.2%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、その他の流動資産や法人税等の支払額の増加などの資金の減少要因がありましたが、税金等調整前四半期純利益が増加したほか、たな卸資産が減少したことなどにより、前年同四半期に比べ15億5千3百万円増の64億4千6百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産並びに投資有価証券の取得による支出が増加したことなどにより、前年同四半期に比べ7億9千7百万円支出増の16億5千1百万円の支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期に比べ1億2千万円支出増の11億2千2百万円の支出となりました。主な要因は、短期借入金の返済による支出が増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

医薬品業界におきましては、後発品使用促進策等の医療費抑制策の影響を受け、引き続き厳しい経営環境下にあります。また、その他の事業におきましても、景況感の改善が出始めてはいるものの依然として厳しい業界環境が継続するものと予想されます。このような情勢の中で当グループは、グループ各社のシナジー創出によりグループ経営基盤を強化するとともに、これまでの研究開発などへの投資の成果を結実させ、収益性の改善に取り組んでまいります。現時点での平成26年3月期の連結業績見通しにつきましては、以下のとおりです。

連結業績見通し

	25年3月期実績	26年3月期見通し	対前期増減額	増減率(%)
売上高(百万円)	62,491	65,500	3,009	4.8
営業利益(百万円)	7,761	8,300	539	6.9
経常利益(百万円)	8,849	9,600	751	8.5
当期純利益(百万円)	5,019	6,450	1,431	28.5

・売上高

当初見通しより21億円増額の655億円（前年度比4.8%増収）に修正いたします。

第2四半期連結累計期間の業績ならびに現況を加味した見直しを行いました結果、医薬品事業におきまして7億円、その他の事業におきまして14億円それぞれ増額の計画といたしました。医薬品事業では主として輸出について、その他の事業では主として建設請負業について売上を見直したことによります。

・利益

第2四半期連結累計期間におきましては、医薬品事業における売上高が当初計画を上回りましたことに加え、販売費及び一般管理費が当初計画を下回りましたことなどにより、営業利益、経常利益及び四半期純利益が当初見通しを上回りましたが、通期では売上原価率の上昇、年度後半における販売費及び一般管理費の増加を見込んでおります。

年度の売上高を増額修正いたしますとともに、売上原価、販売費及び一般管理費を見直しましたことなどから、通期の利益見通しにつきましては、営業利益は当初見通しより4億円増額の83億円（前年度比6.9%増益）、経常利益は当初見通しより7億5千万円増額の96億円（前年度比8.5%増益）、当期純利益は当初見通しより5億5千万円増額の64億5千万円（前年度比28.5%増益）の見通しであります。なお、年度後半の営業外損益ならびに特別損益におきましては、特別なものは見込んでおりません。

(参考) 個別業績見通し

	25年3月期実績	26年3月期見通し	対前期増減額	増減率(%)
売上高(百万円)	54,231	56,700	2,469	4.6
営業利益(百万円)	7,236	7,900	664	9.2
経常利益(百万円)	8,348	9,200	852	10.2
当期純利益(百万円)	4,702	6,200	1,498	31.9

・1株当たり当期純利益予想は、120円46銭であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,937	28,606
受取手形及び売掛金	25,005	21,700
有価証券	27,344	26,076
商品及び製品	5,197	5,303
仕掛品	355	629
原材料及び貯蔵品	5,570	6,499
繰延税金資産	2,030	2,037
その他	2,824	3,676
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	92,262	94,528
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,881	38,166
減価償却累計額	△26,271	△26,658
建物及び構築物（純額）	10,610	11,508
土地	13,190	13,110
建設仮勘定	552	311
その他	14,396	14,763
減価償却累計額	△12,222	△12,457
その他（純額）	2,173	2,306
有形固定資産合計	26,527	27,236
無形固定資産	818	705
投資その他の資産		
投資有価証券	38,091	36,430
繰延税金資産	423	457
その他	1,954	1,940
貸倒引当金	△49	△51
投資その他の資産合計	40,419	38,776
固定資産合計	67,765	66,718
資産合計	160,028	161,247

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,882	5,231
短期借入金	2,001	1,951
未払法人税等	1,992	1,924
賞与引当金	2,153	2,249
その他の引当金	580	518
その他	3,967	4,402
流動負債合計	15,577	16,277
固定負債		
長期借入金	1,525	1,449
繰延税金負債	3,100	2,285
退職給付引当金	4,199	4,231
役員退職慰労引当金	119	126
資産除去債務	101	106
その他	619	713
固定負債合計	9,666	8,912
負債合計	25,244	25,190
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,356	24,356
資本剰余金	24,254	24,254
利益剰余金	83,832	86,634
自己株式	△8,681	△8,682
株主資本合計	123,761	126,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,797	9,261
その他の包括利益累計額合計	10,797	9,261
少数株主持分	225	233
純資産合計	134,784	136,056
負債純資産合計	160,028	161,247

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	29,321	31,919
売上原価	9,182	10,335
売上総利益	20,138	21,583
返品調整引当金戻入額	17	14
返品調整引当金繰入額	14	11
差引売上総利益	20,141	21,586
販売費及び一般管理費	16,511	16,742
営業利益	3,630	4,843
営業外収益		
受取利息	30	37
受取配当金	336	451
有価証券評価益	—	281
その他	114	106
営業外収益合計	481	876
営業外費用		
支払利息	19	19
有価証券売却損	—	6
有価証券評価損	32	—
為替差損	6	10
その他	6	3
営業外費用合計	64	40
経常利益	4,047	5,680
特別利益		
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
投資有価証券評価損	792	—
減損損失	0	78
その他	9	7
特別損失合計	803	85
税金等調整前四半期純利益	3,243	5,594
法人税、住民税及び事業税	1,103	1,812
法人税等調整額	325	△6
法人税等合計	1,428	1,806
少数株主損益調整前四半期純利益	1,814	3,788
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2	7
四半期純利益	1,817	3,780

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,814	3,788
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	559	△1,536
その他の包括利益合計	559	△1,536
四半期包括利益	2,373	2,251
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,376	2,243
少数株主に係る四半期包括利益	△2	7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,243	5,594
減価償却費	1,177	1,013
引当金の増減額 (△は減少)	66	73
減損損失	0	78
受取利息及び受取配当金	△367	△488
支払利息	19	19
為替差損益 (△は益)	1	0
有価証券売却損益 (△は益)	—	6
有価証券評価損益 (△は益)	32	△281
固定資産処分損益 (△は益)	9	7
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△0
投資有価証券評価損益 (△は益)	792	—
売上債権の増減額 (△は増加)	2,811	3,305
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,184	△1,308
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	242	△586
仕入債務の増減額 (△は減少)	412	349
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	26	195
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△56	5
その他	△5	△70
小計	6,221	7,913
利息及び配当金の受取額	343	461
利息の支払額	△19	△19
法人税等の支払額	△1,653	△1,909
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,892	6,446
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△43	△41
定期預金の払戻による収入	44	43
特定金銭信託の払戻による収入	40	43
有価証券の売却及び償還による収入	—	283
有形固定資産の取得による支出	△535	△1,221
有形固定資産の売却による収入	—	4
無形固定資産の取得による支出	△120	△52
投資有価証券の取得による支出	△202	△1,361
投資有価証券の売却及び償還による収入	17	688
貸付けによる支出	△67	△69
貸付金の回収による収入	76	72
長期前払費用の取得による支出	△52	△3
その他	△10	△37
投資活動によるキャッシュ・フロー	△854	△1,651

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	100
短期借入金の返済による支出	—	△150
長期借入れによる収入	100	—
長期借入金の返済による支出	△170	△75
リース債務の返済による支出	△3	△17
自己株式の取得による支出	△0	△1
自己株式の売却による収入	—	0
配当金の支払額	△926	△977
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,001	△1,122
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,035	3,671
現金及び現金同等物の期首残高	45,773	50,951
現金及び現金同等物の四半期末残高	48,809	54,623

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		その他(注) (百万円)	合計 (百万円)
	医薬品 (百万円)	計 (百万円)		
売上高				
外部顧客への売上高	26,453	26,453	2,867	29,321
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	2,123	2,123
計	26,453	26,453	4,991	31,444
セグメント利益	3,499	3,499	106	3,605

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報サービス業、物品販売業及び建設請負業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	3,499
「その他」の区分の利益	106
セグメント間取引消去	27
固定資産の調整額	1
その他の調整額	△5
四半期連結損益計算書の営業利益	3,630

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		その他(注) (百万円)	合計 (百万円)
	医薬品 (百万円)	計 (百万円)		
売上高				
外部顧客への売上高	28,371	28,371	3,548	31,919
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	3,453	3,453
計	28,371	28,371	7,002	35,373
セグメント利益	4,592	4,592	282	4,875

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報サービス業、物品販売業及び建設請負業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（百万円）
報告セグメント計	4,592
「その他」の区分の利益	282
セグメント間取引消去	29
固定資産の調整額	△60
その他の調整額	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	4,843

4. 補足情報

(1) 販売実績

当連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
医薬品事業						
その他代謝用薬	4,749	16.2	5,605	17.6	855	18.0
神経系用薬	131	0.4	126	0.4	△5	△3.9
感覚器官用薬	1,072	3.7	833	2.6	△238	△22.3
循環器官用薬	3,754	12.8	3,462	10.8	△291	△7.8
消化器官用薬	1,498	5.1	1,530	4.8	31	2.1
ホルモン・泌尿生殖・ 血液体液用薬	8,755	29.9	9,639	30.2	884	10.1
アレルギー用薬	909	3.1	814	2.6	△95	△10.5
その他	5,581	19.0	6,358	19.9	776	13.9
報告セグメント計	26,453	90.2	28,371	88.9	1,917	7.2
その他の事業	2,867	9.8	3,548	11.1	680	23.7
合計	29,321	100.0	31,919	100.0	2,598	8.9
(うち輸出高)	(1,940)	(6.6)	(1,940)	(6.1)	(△0)	(△0.0)

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。